

令和6年度 大津東小学校学校評価結果報告（前期）

前期の学校評価へのご協力、ありがとうございました。結果をお知らせいたします。

（1）保護者による学校評価

※帯の色 **85%以上** **70%未満**

	質問項目	前期
1	子供たちは、本校教育目標「いつでも自ら挨拶する子供」に育っている。	74.0
2	子供たちは、本校教育目標「時間を守って生活する子供」に育っている。	57.3
3	子供たちは、本校教育目標「自分の気持ちや考えを伝える子供」に育っている。	65.6
4	子供たちは、本校教育目標「地域を知り、大津町を誇りに思う子供」に育っている。	66.7
5	学校は、教育目標や教育方針、学年・学級目標を、学校便り・学級便りやホームページを通して、保護者にわかりやすく伝えている。	88.5
6	学校は、学校便り・学級便りやホームページを通して、子供たちの学校生活の様子を伝えている。	90.6
7	お子さんは、楽しく学校生活を送っている。	90.6
8	学校は、子供たちの努力を認めたり励ましたりして、温かく接している。	94.8
9	学校は、健康・体力向上に向けた行事や授業の工夫を行っている。	89.6
10	学校は、安全対策（交通安全など）を適切に行っている。	88.5
11	学校は、いじめのない学校をめざし、人権教育に取り組んでいる。	81.3
12	学校は、縦割り班を生かした教育活動に取り組んでいる。	89.6
13	お子さんは、三つの約束「挨拶をする・時間を守る・人の話を聞く」ができている。	62.5
14	学校は、命を大切にする心の育成やルールを守る教育を行っている。	80.2
15	学校は、学習内容がわかりやすい授業を工夫している。	86.5
16	学校は、基礎基本の学力の定着に向けた授業や家庭学習課題などの取り組みを行っている。	83.3
17	学校は、タブレット端末や電子黒板などのICT機器を活用した授業を行っている。	84.4
18	学校は、読書活動の推進に取り組んでいる。	85.4
19	学校は、PTA や地域（大津東学校応援団等）と連携している。	90.6
20	学校は、地域人材を活用し、体験学習の推進を図っている。	87.5
21	学校は、保護者にとって連絡や相談しやすく、それらに適切に対応している。	85.4

(2) 教職員による評価

No.	質 問 項 目	前期
1	子供たちは、本校教育目標「いつでも自ら挨拶する子供」に育っている。	68.9
2	子供たちは、本校教育目標「時間を守って生活する子供」に育っている。	71.4
3	子供たちは、本校教育目標「自分の気持ちや考えを伝える子供」に育っている。	81.0
4	子供たちは、本校教育目標「地域を知り、大津町を誇りに思う子供」に育っている。	73.8
5	教育目標や教育方針、学年・学級目標を、学校便り・学級便りやホームページを通して、保護者にわかりやすく伝えている。	93.3
6	学校便り・学級便りやホームページを通して、子供たちの学校生活の様子を伝えている。	93.3
7	子供たちは、楽しく学校生活を送っている。	90.5
8	子供たちの努力を認めたり励ましたりして、温かく接している。	83.3
9	健康・体力向上に向けた行事や授業の工夫を行っている。	83.3
10	安全対策（交通安全など）を適切に行っている。	92.9
11	いじめのない学校をめざし、人権教育に取り組んでいる。	92.9
12	縦割り班を生かした教育活動に取り組んでいる。	95.6
13	子供たちは、三つの約束「挨拶をする・時間を守る・人の話を聞く」ができている。	71.4
14	命を大切にする心の育成やルールを守る教育を行っている。	88.1
15	わかりやすい授業を工夫している。	85.7
16	基礎基本の学力の定着に向けた授業や家庭学習課題などの取り組みを行っている。	85.7
17	タブレット端末や電子黒板などのICT機器を活用した授業を行っている。	88.1
18	読書活動の推進に取り組んでいる。	85.7
19	PTA や地域（大津東学校応援団等）と連携している。	86.7
20	地域人材を活用し、体験学習の推進を図っている。	86.7
21	保護者にとって連絡や相談しやすく、それらに適切に対応している。	90.5

(3) 児童の自己評価

児童自己評価		前期
1	学校では楽しくすごせましたか。	92.6
2	いつでも自分から挨拶をしましたか。	72.2
3	時間を守った生活ができましたか。	66.7
4	まわりの人に自分の気持ちや考えを伝えていますか。	81.5
5	学校や東小校区のいいところと言えますか。	87.0
6	忘れ物をしないように気をつけましたか。	77.8
7	そうじを最後までがんばりましたか。	95.4
8	係や当番の仕事を進んでできましたか。	89.8
9	言葉づかいに気をつけて生活をしましたか。	76.9
10	給食を、すききらいなく食べましたか。	79.6
11	友達のことを考え、協力して生活しましたか。	89.8
12	図書室を利用し、進んで本を読みましたか。	63.9
13	天気の良い日などは、外で元気に遊びましたか。	89.8
14	登校班のルールや交通ルールは守れましたか	90.7
15	「いも植え」や「田うえ」などの行事に進んで参加できましたか。	97.2
16	授業は、よくわかりましたか	87.0
17	授業中に進んで発表していましたか。	82.4
18	授業中に友達と進んで話し合ったりしましたか。	88.0
19	自分の気持ちや考えを友達に伝えることができましたか。	86.1
20	宿題は自分で計画を立てて取り組みましたか。	79.6
21	みんなで協力して、学級園の作業や、うさぎのお世話などの学校づくりに取り組みましたか。	91.7
22	困ったとき、相談できる人はいますか。	91.7

※各アンケートの4択（4：たいへんそう思う 3：思う 2：あまり思わない 1：思わない）のうち、肯定的である回答の2択（4：たいへんそう思う 3：思う）の割合を100点満点で換算しています。

(4) アンケート結果からの考察

保護者、児童及び教職員アンケートでは、肯定的な回答が多く見られました。その分析から次のようなことが分かりました。

<学校教育目標を支える重点事項について>

アンケート項目	保護者	児童	教職員
いつでも自ら挨拶する子供	74.0	72.2	68.9
時間を守って生活する子供	57.3	66.7	71.4
自分の気持ちや考えを伝える子供	65.6	81.5	81.0
地域を知り、大津町を誇りに思う子供	66.7	87.0	73.8

「いつでも自ら挨拶する子供」「時間を守って生活する子供」という項目は、保護者・児童・教職員ともに十分ではありませんでした。今後も教育活動の中で、相手を大切に作る心や態度について考え、挨拶に始まり挨拶に終わる習慣を付けていきます。また、学校では子供たちに次の準備等、段取りの大切さについて考えさせ、時計を見ながら行動する習慣を付けます。家庭生活でも、メディアの視聴時間・ゲームの時間や就寝時刻等について子供たちと話し合い、ルールなどを取り決め、規則正しい生活ができるように呼びかけていきます。

「自分の気持ちや考えを伝える子供」については、児童や教職員の評価と保護者に差がみられました。学校では、今後も主体的に学ぶ学習を大切にし、友達の考えに対する自分の意見を述べる機会や、全校児童による昼の放送をはじめとした委員会活動等にも主体的に取り組む機会を設けていきます。

「地域を知り、大津町を誇りに思う子供」については、ふれあいフェスタなど地域と学校のつながりが実感でき、地域の方に感謝の気持ちを持つことのできる教育活動を展開していきます。

今後も、子供たちの学校で見せる姿に限定せず、家庭での様子も把握しながら、子供たちのよさを再認識し、常に主体的に考え、行動できるように指導を工夫していきます。

<生活の様子等について>

アンケート項目	保護者	児童	教職員
楽しく学校生活を送っている	90.6	92.6	90.5
登校班のルールや交通ルールは守れた。(命や交通ルール)	88.5	90.7	92.9
	80.2		88.1
友達のことを考え、協力して生活できる。(人権教育)	81.3	89.8	92.9

アンケートを通じて最も喜ばしいことは「楽しく学校生活を送っている」という項目で、三者ともに高評価であることです。しかし、「あまり楽しくない」と感じている児童がいることにも目を向け、これからも子供たちが安心して過ごすための取組の継続をしていきます。

安全対策や登校班のルールなど、命を守る項目については、三者ともほぼ高い評価が得られました。今後も、学校応援団をはじめとした地域と学校が連携し、朝からの交通安全指導や自転車の乗り方及び道路の渡り方等、具体的な行動につながる指導を行い、子供たちの安全・安心を保障できる学校づくりに取り組んで参ります。

人権教育については、本校の学校教育目標の基盤が浸透していることが伺えました。子供たちには人権学習や人権集会、全校での集会所学習、保護者や地域には「親の学びプログラム」での啓発を行っています。そこで後期は、家庭や地域と連携して、しっかりと相手を敬う挨拶から始まり、子供たちが自分の気持ちを伝えることや友達の話をも自分事として捉え、行動できる子供に育つよう、指導を工夫していきます。

<学習について>

アンケート項目	保護者	児童	教職員
分かりやすい授業である	86.5	87.0	85.7
基礎基本の学力の定着に向けた授業や家庭学習での取組をしている（宿題への取組）	83.3	79.6	85.7

学習については、「分かりやすい」と捉えている保護者・児童は8割以上でした。今後も、子供たちが課題について主体的に考え、自分の気持ちや考えを表現できるよう、研究を続けて参ります。

家庭学習については、保護者・子供・教職員ともにほぼ8割前後の肯定的な評価が得られました。今後は保護者と連携しながら、基礎・基本の定着をはじめとして、ICTも効果的に活用し、子供たちが自らの課題を把握・克服できる家庭学習等に取り組んでいきたいと考えています。

(5) まとめ

保護者の皆様には、お忙しい中、学校評価アンケートに回答していただきありがとうございました。後期は、前期の反省をもとに課題を焦点化し、子供たちの家庭や地域での様子も把握しながら、教育活動に取り組んで参ります。後期も、子供たちの確かな成長を目指し、子供ファーストでの学校教育を実践して参りますので、ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年10月1日

大津町立大津東小学校

校長 太田黒 保宏